

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を把握していると思うが、現場でその通りに実践出来ていないところがある。	各職員がもう一度理念を理解して入居者に優しい介護を心がけて理念に基づいた実践が出来るようになる事。	乱暴な言葉使いや荒っぽい介助など気付いた時に注意をしよう。月に1回会議の中で理念のとうり実践出来ているか反省会をもつ。	3ヶ月
2	28	ケアプランの実践状況を踏まえた毎月のモニタリングが遅れている。アセスメントの充実が図れていない。	各、入居者に応じて担当者がモニタリングをして毎月、書類化を図り介護計画の充実に取り組む。	月に1回、担当者がモニタリングをする。ケアマネとケアプラン見直しの時など共に担当者とモニタリングして書類化を図る。	3ヶ月
3	37	夜勤者が一人なので夜間の避難訓練がなされていない。地域との連携、体制作り。	マニュアルに沿って確実に避難が出来るようになること。地域との連携、体制が出来る事。	夜間帯に避難訓練を試みる。連絡網体制どうりにしてみる。地域の区長と話し合いをもつ。	6ヶ月
4	51	外出は企画、イベントの時などしているが個別に応じた外出は難しいのでできていない。	個別のニーズに応じた外出ができる事。(少なくとも月に1回は外出したい)	各、入居者の担当者が外出を企画して出来る日を選んで外出する。	3ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。